



【カルボプラチン+アリムタ+アバスチン療法について】



様

コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
パンビタン	葉酸です	1日1回 内服	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑
グラニセトン注 デカドロン注	吐き気止めです	15分	☑																						☑
イメンドカプセル	吐き気止めです	内服	☑	☑	☑																				☑
アリムタ注	抗がん剤です	10分	☑																						☑
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間	☑																						☑
アバスチン注	抗がん剤です	90分	☑																						☑

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

この週はお休みです。

この週はお休みです。

※ アリムタ注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコパール(ビタミンB12)の注射を行います。

☺ 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	食欲不振・吐き気	■	■	■																				■
	血圧上昇	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	皮疹			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
検査値	白血球減少					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	赤血球減少(貧血)					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	血小板減少					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	肝機能低下			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。

皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。

感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。

貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。

出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。

体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ●出血(鼻血など) ●タンパク尿 ●胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ●傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)

* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。

* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。

* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。